

麻生多摩美の森だより

麻生区市民健康の森 一麻生鳥のさえずり公園一

第45号 2015年9月30日発行 発行：麻生多摩美の森の会

発行責任者；間野 洋 編集者；木村 信夫

森の豊かさを楽しむイベント案内…秋から冬の行事 会長 間野 洋

設立14年目を迎えた当会は、森づくりとその管理、地域との交流を主に日々活動しています。とくに地域との交流「森の豊かさを楽しむイベント」について、今年度後半の行事をご案内します。

◆今年度前半の森でのイベント報告

以下の団体が森を楽しみ活動しました。

- ・生田保育園おやじの会（5月）
- ・多摩美こども会（5月）
- ・日本女子大人間社会学部（5月）
- ・西生田小3年生 春の観察会（5月）
- ・第2厚生館愛児園親睦会（5月）
- ・キッズルーム みらいっ子（6月）
- ・多摩美プレーパークの会（6月）
- ・夏の星の観測会（7月）
- ・チャレンジボランティア（7月）
- ・森のアトリエ トラストの会主催（8月）
- ・西生田小3年生 夏の観察会（8月）
- ・川崎第43団ボーイスカウト（9月）

◆今年度後半のイベント案内

1) 多摩美プレーパークの会

10月24日、1月16日、2月20日の各土曜日開催。年4回。

2) 西生田小学校総合的学習

- ・5年生 10月15日（木）森の観察と環境学習。
- ・3年生 11月18日（水）秋の森の観察および「種の旅たち」。冬の森の観察会は期日未定（2月）

3) 第15回植樹祭&収穫祭

11月15日（日） 昨年同様に当会、多

摩美みどりの会、川崎・多摩美の山トラストの会の3団体の共催で実施。記念植樹と森の木々の観察をし、森の音楽会は「多摩美太鼓」とアルプホルンなどの演奏。収穫祭は森の畑で収穫した里芋の豚汁、茹で芋、マシュマロ焼きなどを楽しみ、15年間育ててきた森の豊かさを皆さんで確かめ祝い、交流の1日を過ごします。

4) 森の展覧会（トラストの会主催）

植樹祭&収穫祭にあわせて、11月15日～22日に実施。詳細は未定。

5) 西生田小学校創立140周年記念式典

11月28日（土）当会より1名出席予定。

6) 花と緑の交流会

11月29日（日） 川崎市公園緑地協会主催。当会よりパネル出展・他。

7) カリタス女子学園による緑の活動支援

川崎市公園緑地協会主催。女子中学生約190名によるクリスマス奉仕活動。作業内容の詳細は現時点では未定。

8) 冬の星の観測会

2月6日（土）予定 オーロラ天文台・渋谷星の会主催。冬の大三角およびー1.5等星 シリウスが見えるか楽しみです。

9) 2016 里山フォーラム in 麻生

里山フォーラム in 麻生主催。当会はパネル展示ほか。西生田小学校の5年生の発表があるのか期待しています。

*11月15日の第15回植樹祭&収穫祭への皆様のご参加を楽しみにお待ちしております。

追悼 長澤宗幸さん 勝田政吾

元副会長の長澤宗幸さんが、この6月4日に逝去されました。享年76歳。謹んでお悔やみ申し上げます。

長澤さんは四国・愛媛県の農家のご出身で、少年時代にご父君から厳しく仕込まれたとのことで農事には大変精しく、会員の指導には一方ならぬものがありました。私などは疲れない鍬の振り方から教わったものです。その指導のもと森の畑の作物も多彩でした。中でも里芋は当会の重要イベント植樹祭&収穫祭を地域の皆さんと楽しむ目玉として欠かせないものになっています。

また、長澤さんは大変な勉強家で、樹木に関する知識は市民アカデミーでの北澤清先生仕込みで大変豊富でした。

いっぽう、奥様との国家資格取得競争では、当初の目的から一步譲って調理師資格を取得したという微笑ましいお話もありました。

地域の小学校の自然教育・体験学習にも熱心で、森の畑で収穫した麦などを使っての出前授業も始められました。当会で行なう西生田小学校3年生、5年生の観察学習・環境学習が今年年中行事となっているのは大変喜ばしいことです。

残念なことに数年前から病に侵され、勇敢に大手術を受けて回復の道を歩まれていましたが、当会の活動は屋外作業が主なためか、里山フォーラム in 麻生の活動中心になっていきました。療養途中に奥様に先立たれたことは本当にお気の毒で、精神的な痛みはご自身の病勢にも影響したことと思いますが、この長い期間の療養に本当によく頑張られました。

ここに謹んで敬意を表しますとともに、当会でのご指導にお礼を申し上げ、ご冥福をお祈り申し上げます。

■月の凹凸に驚き感動 一夏の星空を楽しむつどい オーロラ天文台 小川 誠治

7月25日(土)川崎市麻生区市民健康の森で行われた、オーロラ天文台・渋谷星の会主催の「夏の星空を楽しむつどい」はムシムシする猛暑の中、雲ひとつない快晴に恵まれ、約50名の市民の皆様様に春や夏の星座、月や土星をたっぷり堪能していただきました。

空がまだ明るい頃から、ぼっかりお月様が見えていたので、先に見ていただきましたが、さらに暗くなると、「背景が暗いと月が映える」という声が聞こえました。月のデコボコに、「本物の月の凹凸が見られてうれしい」と大喜びする方がおられました。

薄明の中、小学校4年生の女の子がスピカやベガなどを一番で発見しました。その眼の良さにスタッフ一同びっくりしました。星に詳しいお父さんが、望遠鏡を覗くお子さんに星座などを解説していました。

土星を初めて見られて「本当に輪っかってあるんですね」と驚嘆するお客様も。

このあと、はくちょう座の二重星アルビレオ、こと座のベガ、さそり座のアンタレスを見ていただき、最後に子供が希望する星を入れ、赤道儀の動きを見ていただきました。

ある参加者から「小学校5年生の孫の自由研究で、夏の星の観測と、星座について書かせる予定です。月、土星、夏の大三角のほかに、観測した星および星座を解説付きで教えていただけませんか」とのこと。こちらは観望会がお役に立てそうだと喜び勇んで、後日資料をお渡ししました。

お客様はリピーターが多く、また多摩美だけでなく、新百合丘、南生田のほか横浜市美しが丘の方もおられ驚きました。前日の新聞折込みに入っていた地域紙の記事を見て来られたそうでした。

当日は望遠鏡が一台でしたが、充実した観望会となりました。なお、7月21日のFMかわさきに生出演し、このイベントが、「星と緑のコラボである」旨の意義をお話しをさせていただきました。

次回は来年2月6日(土曜)の予定です。

西生田小3年生の今年度の体験学習は、多摩美の森の木々が季節でどう変化するかを知ってもらうため、先生からの提案もあり、春、夏、秋、冬とも同じ樹木を観察することにしました。選定樹木はオニグルミ、コナラ・クヌギ、クサギ、ホオノキで、ほかに自分たちが気づき、興味をもったことを自由観察しました。春と夏の観察会について報告します。

●春の観察会

5月27日(水)9時から約1時間30分。児童122名全員が当市民健康の森を回って、自分で決めた樹木を観察し、ノートに熱心に絵と文章を書き入れていました。春の森の木の葉っぱの色は？ のらぼう菜はどんな花？ ハルジオンとヒメジョオンの違いは？ 虫や昆虫はいたか？など。ダンゴムシやバッタを直ぐに見つけ、解らないことは会員に熱心に質問していました。

●夏の観察会

8月26日(水)が雨で28日(金)に延期。どんよりした天気です。雨を心配しましたが無事実施できました。夏も3年生3組全員122名の参加で、初めに間野会長のあいさつがあり、次いで自然観察指導員の高橋英さんが、春の学習後に子供たちから上がった質問に答えて、春に花が咲く植物について講義されました(右記参照)。

春に指定した樹木の所には会員が立ち、それぞれの木の春からの変化や、花から実への成長などを説明。また広場を自由に回



コナラ・クヌギの観察(春)

って、数多くの種類のバッタやジョロウグモを見つけ熱心に観察していました。秋にはどうなっているのでしょうか？楽しみです。

藤棚の下のテーブルにセミの成虫、抜け殻の写真と採集した実物を置き、雄と雌の見分け方など、熱心に観察していました。

●子供たちからのたくさんの質問と回答

子供たちから、春に初めて見た森についての15項目の質問書をもらい、高橋英さんにご指導・協力いただき、また会員の体験なども併せて回答書を作成しました。その中から3項目についてここに紹介します。

1) 春に咲く植物は何種類ありますか？

必ずしも季節ではっきりと分けきれませんが、多摩美の森には顕花植物(花の咲く植物)が480種類あり、そのうちシダ類20種類を除いた460種の6割、276種類が春に咲く植物でしょう。

2) オニグルミの中身はいつ頃からできますか？

5月に花が咲くが、この時もう小さな実のもと(子房)ができています。受粉を終えると、中身(種子)ができていき、6月には割ると種子の形が見えるようになるが、熟すのは9月終わりから10月。昔、子供たちは夏休みに川遊びに行くと、岸に生えているオニグルミの実を落とし、割って種子を取り出して食べたものです。その頃は完全に熟していないのでやわらかでした。

3) クサギの葉は、こするとなぜ独特の匂いがするのですか？

葉の中に揮発性の物質が含まれていて、傷ついたり、虫に食べられたりした時に香りを出して、「食べないで」と警告するための臭いですが、ビタミン臭も含まれています。花の香りは虫を呼んで花粉を運んだりしてもらうためが多いけれど、葉や茎は防御作用にしている植物が多いです。

◆チャレンジボランティア 2015 の報告

中谷 一郎

川崎市公園緑地協会企画「汗して守ろう、かわさきの緑」に応募した市内の中高生6名(高校4名、中学2名)の体験学習が、麻生区市民健康の森で7月29日(水)9時30分~13時30分に実施されました。公園緑地協会から3名参加され、当会からは6名の参加でした。

初めに間野会長から会の紹介をし、作業場所へ移動。準備体操と作業内容の説明をし、1班2名は枯木の撤去、保管場所への運搬、2班2名は伐採済のアズマネザサの長さの調節と運搬、3班2名は台風で倒壊した桜など切断済みの枝の運搬、整備を行いました。

当日は快晴のため熱中症に注意し、水分を補給しながら休みを多くし、木陰でアズマネザサの開花現象やクサギの香りに触れ、のこぎりの使い方の指導もして、楽しく過ごしました。

最後に管理棟で全員から感想をもらい、抽選で行く場所が希望と異なった生徒もいましたが、森で汗を流すのがこんなに楽しいとは思わなかったとの声が多く、当会としても整備してもらい大いに助かり、感謝です。

◆第5回「森のアトリエ」開催 岡村 克彦

8月22日(土)、川崎・多摩美の山トラストの会では、こども夢基金の助成と、市教育委員会、麻生多摩美の森の会の後援を得て、第5回「森のアトリエ」を開催しました。

夏休みも終わりに近づいたこの日、周辺8小学校の子供たち55名と、父兄22名が、57名のスタッフに迎えられて森に集まり、楽しい1日を過ごしていただきました。

参加者はまず、ナイフの使い方について個人指導を受け、森の草木や竹を使い、木の工作(小枝ブローチ・丸太工芸)、竹細工(笛・竹トンボ・ガリガリ・風車・ポックリなど)や、フラワーアレンジメント、シュロの葉細工などに熱心に取り組み、多くの参加者が複数の作品作りに挑戦しました。また会場入り口に立てられた「大きな絵」では、先生の指導で思い思いの絵を描き、今年も楽しい板画が完成しました。

市民の手で育成された豊かな森の恵みに感謝しながら、手作りの技を世代を超えて共有する交流が続き、心温まる風景でした。

●今後の活動予定 会長 中谷 一郎

2015年も10月~12月にかけて多くのメイン行事があります。植樹祭&収穫祭、西生田小3年生、5年生の森の観察会、カリタス女子学園のクリスマス奉仕活動など。継続性を大事に、子供たちに多摩美の森を知ってもらい、少しでも理解を深めてもらえるよう、努力したいと思います。皆でゆつたりと取り組み、将来につながればと思います。

- 10月 3日(土) 幹事会、アズマネザサの蔓の除去、間伐、草取り、植樹祭実行委
 - 10月18日(日) 里芋畑草取り、樹木手入れ、植樹祭実行委(以後11/1、14予定)
 - 10月24日(土) 多摩美の森プレーパーク
 - 10月15日(木) 西生田小5年 森の観察会
 - 11月 7日(土) 幹事会、里芋収穫、草刈
 - 11月14日(土) 植樹祭準備・会場設営
 - 11月15日(日) 第15回植樹祭&収穫祭
 - 11月18日(水) 西生田小3年 秋の森観察会
 - 11月29日(日) 花と緑の交流会に出展
 - 12月 5日(日) 下の畑整備、草刈、清掃
 - 12月16日(水) カリタス女子学園クリスマス奉仕活動
 - 12月27日(日) 作業納め、清掃(予定)
 - 1月 9日(土) 仕事始め、幹事会
 - 1月16日(土) 多摩美の森プレーパーク
 - 1月17日(日) 畑の手入れ、草刈、清掃
- この間補助作業日は第2、第4水曜日です。
10月~5月の作業時間は10~12時です。

★会員募集中です 一度見学にお出で下さい。里山の楽しさを親子で味わってください。年会費1,000円。

●麻生区のホームページで、市民健康の森を紹介、本紙のバックナンバーも見られます。
<http://www.city.kawasaki.jp/asao/page/000028128.html>

◆皆さんの投稿、感想をお寄せ下さい。

<問合せ・連絡先>

間野 洋 044-966-7233

mano-h@jcom.home.ne.jp

木村信夫 044-954-7855

kimura-yatsu@nifty.com